## グリーンデバイス教育研究センター 令和2年度活動計画・実施結果調書

### 1. 研究開発・資金獲得計画

### 〇実施計画

- 1. エネルギー変換材料
  - (1) 実施概要: 熱電材料の高性能化及びそれを用いた熱電変換デバイスの開発.
  - (2) 実施予定時期: R2 年 4 月~R3 年 3 月
  - (3) 実施体制
    - 責任者: 池田輝之
    - メンバ: 太田弘道,小峰啓史,篠嶋妥,西剛史,永野隆敏,森孝太郎,長谷川靖洋(埼玉大学),村田正行(産業技術総合研究所),木植秀之(飛田理化硝子製作所),高際良樹(NIMS),安藤亮(茨城県工業技術センター)
  - (4)資金獲得計画:
    - 科研費等
    - 国家プロジェクト採択に向けての研究推進および体制づくり
  - (5)実施における課題: 特になし
- 2. 新規情報処理デバイスの創成
  - (1) 実施概要:
    - (a) 界面構造に着目し、ナノワイヤメモリのさらなる高速・低消費電力動作を実現する.
    - (b) 量子微細構造における核スピン制御方法を実現する
    - (c) 磁気転写技術によりハードディスクの生産性を飛躍的に向上させる
  - (2) 実施予定時期: R2 年 4 月~R5 年 3 月
  - (3) 実施体制
    - 責任者: 小峰啓史
    - メンバ: 青野友祐,水野将臣,長谷川靖洋(埼玉大),千葉貴弘(福島高専)
  - (4) 資金獲得計画: 科研費基盤(B)継続(R2 採択), 民間企業との共同研究実施, JST A-STEP 等研究 プログラムへ応募予定
  - (5) 実施における課題: ・・・ 高度な研究を推進するための人的資源が課題.
- 3. BSCCO 超伝導体を用いたテラヘルツ発振器の研究
  - (1)実施概要:BSCCO 超伝導体を用いたテラヘルツ発振器の研究
  - (2) 実施予定時期: R2 年 4 月~R3 年 3 月
  - (3) 実施体制
    - 責任者: 島影尚
    - メンバ: 川上彰(NICT)
  - (4)資金獲得計画: 科研費等
  - (5)実施における課題:特になし
- 4. グリーンデバイス研究を効率よく推進するための実験的、理論的支援ツールの開発
  - (1)実施概要:上記 1 から 3 等のグリーンデバイス研究を効率よく推進するための最先端研究ツールを 開発する
  - (2) 実施予定時期: R2 年 4 月~R3 年 3 月
  - (3) 実施体制
    - · 責任者: 太田弘道
    - ・ メンバ: 篠嶋妥, 西剛史, 永野隆敏, 池田輝之
  - (4)資金獲得計画: 科研費等 (5)実施における課題:特になし

# 〇実施結果

その他(参考資料、報告書など)

(注)このページに収まらない場合は、必要に応じてページを追加する。

### 2. 人材育成

## 〇実施計画

- 1. 研究資金獲得を目指したミーティング
  - (1) 実施概要: 研究資金獲得を目指したミーティング
  - (2) 実施予定時期: R2 年 4 月~R3 年 3 月
  - (3) 実施体制
    - 責任者: 池田輝之
    - ・ メンバ: 太田弘道, 小峰啓史, 篠嶋妥, 西剛史, 永野隆敏, 長谷川靖洋(埼玉大学), 村田正行 (産業技術総合研究所), 木植秀之(飛田理化硝子製作所), 高際良樹 (NIMS), 多根正和(大阪大学), 井手拓哉 (ロータスマテリアル研究所)
  - (4) 資金獲得計画: 特になし(5) 実施における課題: 特になし
- 2. セミナー及び研究討論会の開催
  - (1) 実施概要: 外部研究者を招きセミナーを実施する. また, 本学の研究内容の討論を行う.
  - (2) 実施予定時期: R2 年 4 月~R3 年 3 月
  - (3) 実施体制

責任者: 池田輝之メンバ: 構成員全員(4)資金獲得計画: 特になし(5)実施における課題: 特になし

## 〇実施結果

その他(参考資料、報告書など)